



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

# 国語の学習

## 小学校

## 五年生

## 九月 第②週



# 学習を始める前に

## ①必ず用意してください

- ・ 国語のノートと漢字ノート
- ・ 筆記用具

## ②注意

- ・ 大事だと思われるところはノートに書いてください。
- ・ このビデオで使っているスライドを印刷したい人は、最後のお知らせを見てください。
- ・ 「ビデオを止めてください。」と言われたら、ビデオを止めて、先生の指示にしたがってください。
- ・ 必要があるときは、ビデオを止めたり、もう一度ビデオを見たりしてください。

# 先週の宿題から

## 1. 漢字

今日の授業で書いた漢字の練習をしましょう。

## 2. 音読 「一秒が一年をこわす」を読みましょう。

## 3. 言葉の勉強

次の問題を国語のノートにやりましょう。

### ① 「いちじるしい」を使って、文を作りましょう。

例…技術はいちじるしい進歩をとげた。

### ② ①と②、どちらの使い方が正しいですか。

《そこなう》

Ⓐ はい気ガスは健康をそこなう。

Ⓑ 宿題は時間をそこなう。

《ふんだんに》

Ⓐ 紙をふんだんに使って工作をする。

Ⓑ 服のよこれをふんだんに取る。

## 漢字テスト

1. 読み方を書きましよう。

≪ 答え合せを後でします。 ≫

環境

祖先

技術

居る

森林

燃料

耕地

住居

際

災害

減る

貧しい

好ましい

水辺

石炭

二酸化炭素

## 漢字テスト

### 1. 読み方を書きましよう。

《 答え合せをしましよう。 》

環境 祖先 技術 居る 森林 燃料 耕地 住居 際 災害 減る 貧しい 好ましい 水辺 石炭 二酸化炭素

かんきよう  
そせん  
ぎじゆつ  
いる  
しんりん  
ねんりよう  
こうち  
じゆうきよ  
さい  
さいがい  
へる  
まずしい  
このましい  
みずべ  
せきたん  
にさんかたんそ

## 漢字テスト

### 2. 1線の漢字を書きましよう。

《 答え合せを後でします。 》

地球の|カ|ン|キ|ョ|ウ|。

人類の|ソ|セ|ン|。

科学|ギ|ジ|ユ|ツ|の|発|達|。

家|に|一|人|で|い|る|。

|シ|ン|リ|ン|が|切|り|開|か|れ|る|。

木|を|ネ|ン|リ|ョ|ウ|と|し|て|使|う|。

広|い|コ|ウ|チ|が|続|く|。

|ジ|ュ|ウ|キ|ョ|の|た|め|の|用|地|。

こ|の|サ|イ|だ|か|ら|言|っ|て|お|こ|う|。

大|雨|は|サ|イ|ガ|イ|を|引|き|起|こ|す|。

生|物|が|へ|る|。

ま|ず|し|い|家|に|生|ま|れ|る|。

|ニ|サ|ン|カ|タ|ン|ソ|が|増|加|す|る|。

食|べ|物|の|こ|の|み|。

|み|ず|べ|の|生|物|。

|セ|キ|タ|ン|を|消|費|す|る|。

## 漢字テスト

### 2. ー線の漢字を書きましよう。

《 答え合せをしましよう。 》

地球の環境。

人類の祖先。

科学技術の発達。

家に一人で居る。

森林が切り開かれる。

木を燃料として使う。

広い耕地が続く。

住居のための用地。

この際だから言っておこう。

大雨は災害を引き起こす。

野生の生物が減る。

貧しい家に生まれる。

二酸化炭素が増加する。

食べ物の好み。

水辺の生物。

石炭を消費する。

新しい漢字

書いて覚えましょう

永遠エイ

永永永永永

支えるサヘル

支支支支支

築キズきあげる

築築築築築  
築築築築築  
築築築築築  
築築築築築

実態タイ

態態態態態  
態態態態態  
態態態態態  
態態態態態

布ヌ

布布布布布

校舎シヤ

舎舎舎舎舎



# 新しい読み方の漢字

最終的

さいしゅうてき

栄える

さかえる

仮

かり

一日

ついたち

過程

かてい

効果

こうか

気管支

きかんし

比かく

ひかく

# 漢字の学習

読んでみましょう

永遠

えいえん

支える

ささえる

最終的

さいしゅうてき

栄える

さかえる

仮

かり

一日

ついたち

築きあげる

きずきあげる

過程

かてい

実態

じつたい

効果

こうか

気管支

きかんし

布

ぬの

比かく

ひかく

校舎

こうしゃ

## 筆者の思いを読み取りましょう。

### 1. 次の文しよようを読んで答えましよう。

この地球の上に、わたしたち人類の祖先がたん生したのは、今からおよそ三百五十年から四百万年ほど前のことだといわれている。その人類は、すぐれたちえと技術とをもち合わせていたために、ほかの生物たちをしりめに、すばらしい発展をとげてきた。特に、この二百年ほどの科学技術の発達はいちじるしく、わたしたちは今、たいへん便利な生活を送ることができるようになった。

(1) 「人類の歴史」を、まとめてみましよう ( ) に合う言葉を  
入れましよう。

( ) **人類** ( ) が誕生したのは、いまからおよそ ( **三百五十年** ) から ( **四百万年** ) ほど前のことです。

(2) いま、わたしたちはなぜ便利な生活を送ることができるのですか。

**人類はすぐれたちえと技術を持ち、特に、この二百年年ほどの科学技術の発達はいちじるしかったから。**

### 2. 次の文しよようを読んで答えましよう。

身の回りを見回しただけでも、多くのものが自動化されたため、人手をあまり使わなくてもすむようになったし、家庭のテレビでは、世界各地で今起こっている出来事を、居ながらにしてみることができるようになった。また、交通機関も発達して、日本からヨーロッパまで、十二時間前後で飛ぶことができるようになった。

(1) 身の回りにある便利な生活として、具体的にはどんなことがあげられていますか。簡単にまとめましよう。

**自動化され人手をあまり使わなくなった。家庭のテレビで世界で起こっている出来事見られるようになった。交通機関の発達で、日本からヨーロッパまで十二時間くらいで行けるようになった。**

### 3. 便利な生活を送るために、多くの資げんやエネルギーを使い、地球の環境にえいきょうを与えています。そのえいきょうについて考えましょう。

しかし、わたしたちがこうした便利な生活を送るためには、地球のたくさんの資げんやエネルギーを使わなければなりません。そのことが、今、地球の環境に大きなえいきょうをおよぼしつつある。

(1)例えば、世界の各地で森林がどんどん切り開かれている。木は、紙などを作るための原料として使われたりする。切られたあとの土地は、耕地や住居のための用地となる。しかし、森林がなくなると、大雨の際、山くずれや洪水などの災害を引き起こしやすくなり、土地はあれ果てていく。こうして、不毛のさばくに変わってしまった地いきさえある。

(1) 森林が切り開かれることによって、どんなことがおこりますか。

( ) にあう言葉を入れましょう。

森林がなくなると、大雨の際、( **山くずれ** ) や ( **洪水** ) の災害を引き起こしやすくなる。

(2)また、森林やひがたなどの開発が進んだために、野生の生物たちはすみをかうばわれ、次々とほろびようとしている。野生の生物の種類が減るということは、自然がそれだけ貧しくなることであり、生物の一員である人類にとっても、決して好ましいことではない。

(2) 森林やひがたの開発が進むと、どうなりますか。

**野生動物のすみがうばわれ、次々とほろびてしまう。野生動物の種類が減ること、自然が貧しくなる。**

しかし、わたしたちがこうした便利な生活を送るためには、地球のたくさんの資げんやエネルギーを使わなければならない。そのことが、今、地球の環境に大きなえいきょうをおよぼしつつある。

(3)さらに、**①資げんやエネルギーを大量に使えば使うほど**、その結果として出る廃棄物の量も増える。そのため、地球上の各地で、生物にとって大切な水や空気がよごれてしまった。海や川のはよごれは、水辺に住む生物はもちろん、人類にも悪いえいきょうをあたえ、**②大気のはよごれは健康をそこなう原因**となっている。

(3)**①資げんやエネルギーを大量に使う結果としてどうなりますか。**

( ) にあう言葉を入れましょう。

( **廃棄物** ) の量が増える。そのため、( **生物** ) にとって大切な

( **水** ) や ( **空気** ) がよごれてしまった。

**②**大気のはよごれは、人類どのような悪いえいきょうをあたえるのですか。

**健康をそこなう原因になる。**

(4)そのうえ、人類全体にとって重大な問題は、わたしたちが石油や石炭を大量に消費しているために、**地球をおおう大気中の二酸化炭素が増え続けている**ことである。二酸化炭素は、地表から宇宙空間ににげていくはずの熱を吸収する働きがあるため、地球の気温がどんどん上がっていくだろうと予測されている。

(4) わたしたちが石油や石炭を大量に消費するため、二酸化炭素が増え続けています。その二酸化炭素についてまとめましょう。

**二酸化炭素は、地表から宇宙空間ににげていくはずの熱を吸収する。そのため、地球の気温がどんどん上がる。**

#### 4. 次の文しよようを讀んで答えましよう。

このままの活動を人類が続けていければ、地球の環境は悪くなるばかりで、その結果、人類が永遠に生きていけるかどうかさえあやぶまれているのである。言いかえれば、わたしたちの生活を支えている便利さと引きかえに、地球が重い病気にかかり、最終的には人類自身に、大きなわざわいがおよぼうとしているということが出来る。

- (1) このままの活動を人類が続けていけば、最終的に人類はどうなりますか。「ということが出来る」で終わる文にましよう。

( **人類に大きなわざわいがおよぼうとしている** ) ということが出来る。

地球が太陽系のわく星の一つとして誕生したのは、今から四十六億年ぐらい前だといわれている。地球は太陽からほどよいきよりに生まれ、また、ほどよい大きさをもっていたため、そこには**(1)水が生まれ、大気が生まれた。**

やがて、その水の中に、さまざまな生命が誕生し、次々と進化をしてきた。初め海で栄えた生命は、四億年ぐらい前から、陸上にも広がるようになった。いろいろな種類のキョウリュウが、わがもの顔にのし歩いていた時代もあった。そのキョウリュウがほろびると、次にはほにゆう類の時代が来た。そして、最後に人類が誕生したのである。

人類は、誕生からの長い間、生物の一員として、地球の自然とうまく付き合いなら生き続けてきた。ところが、**ここ(2)二百年ほどの間に、**人類は、ちえと技術をふんだんに使って便利な社会を作り上げ、その結果として、地球の環境をこわし人類自身の未来までもあやうくしているのである。

- (1) 地球に水、大気が生まれた後、どのような生命が誕生しましたか。

水の中に生命が誕生し、進化をした ↓ 生命が陸にも広がった

キョウリュウがのし歩いていた ↓ キョウリュウがほろびた ↓ ほにゆう類の時代が来た

- (2) 二百年ほどの間に、どのようなことが起こっていますか。

人類は二百年ほどの間に、**便利な社会を作り上げ、その結果として、地球の環境をこわし人類の未来までもあやうくしている。**

#### 4. 次の文しように読んで答えましよう。

四十六億年という地球の歴史に対して、人類の生きてきた時間は、わずか三百五十万年から四百万年ほどにすぎない。

仮に、地球の歴史である四十六億年を、一年にたとえてみよう。地球が一月一日午前0時に生まれ、今が、まるまる一年たった大みそかの夜中の十二時だとしたら、人類の誕生したのはいつごろになるだろうか。答えはなんと、十二月三十一日の午後五時ごろなのである。つまり、地球の歴史を一年にたとえるなら、人類は、生まれてからわずか七時間ほどしかたっていないことになる。

しかも、その七時間の大部分を、人類は、地球の自然と仲良くしながら生きてきた。人類が、さかんな活動の結果として、さまざまな環境の問題を引き起こすようになったのは、わずか二百年ぐらいのことだから、地球の一年に対して、一秒ちよつとの時間にすぎない。

たった一秒間、地球の上で活動をしたために、人類は、地球が一年かかって築きあげてきた環境をこわしてしまい、地球に対して取り返しのでないことをしようとしている。人類が地球の上で、もしこれ以上おごりたかぶるなら、地球からは、大きなしっぺ返しを食うにちがいない。

- (1) 地球の歴史である四十六億年を一年にたとえると、人類は生まれてからどのくらいでしよう。

(七時間)

- (2) 人類が、さまざまな環境の問題を引き起こすようになったのは、

①何年ぐらいのこと、②地球の一年に対して、どのくらいの時間でしよう。

① (二百年)                      ② (一秒ちよつと間)

- (3) ①たった一秒で、人類がしたことをまとめましよう。また、

②人類がこれ以上おごりたかぶると、どうなるか書きましよう。

① 地球が築きあげてきた環境をこわしてしまつた。

② 地球から大きなしっぺ返しを食う。

身近な環境について作文を書いてみましょう。

筆者は「一秒が一年をこわす」の中で、どんなことを言っていますか。人類は便利な生活をのぞみ、そのために様々な活動をしています。その活動が地球と地球上に暮らすわたしたちの未来に暗い影をおとしていると言っています。私たちの身の回りでも、どんな問題が起こっているのか。そして、その問題はわたしたちの便利な生活と、どのようにかかわっているのか調べて作文を書きましょう。

①「一秒が一年をこわす」の文章をもとに、調べたいことを決めましょう。

〈例1〉

水や空気は、どのくらいよごれているのだろうか。特に、空気のよごれは分かりにくい。自分で調べてみたい。

〈例2〉

野生の生物がほろびようとしていることはショックだ。なんとか守ることはできないのだろうか。日本にその例はあるのかも調べたい。

〈例3〉

「廃棄物の量も増える」とあった。わたしたちの地いきでも、リサイクルやごみの分別を行っているが、その実態や効果、ごみを減らす取り組みを調べたい。

〈例4〉

「不毛のさばくに変わってしまった地いき」と書いてあった。さばくになってしまいう過程や、実際にさばくになってしまった地いきを調べたい。また、その場合もう元には戻らないかも知りたい。

②本、インターネット、新聞などで調べましょう。また、自分で実際に調査しましょう。

③調べたことをもとに作文を書きましょう。



## 高木美和さんの例

① 調べたいことを決めましょう。

水や空気は、どのくらいよごれているのだろうか。特に、空気のよごれは分かりにくい。自分で調べてみたい。

② 調べましょう。

《本で調べたこと》

- ・ 空気を汚す主な原因は、車のはい気ガスや工場のけむりである。
- ・ 空気のよごれが原因で、気管支や肺などの病気になる場合がある。
- ・ 空気の中にふくまれる有害物質が原因で、酸性雨がふると、草木がかれたり、魚が死んだりする。
- ・ 空気はどこまでも広がるので、空気のよごれは国を超えてさまざまな地いきにえいきようする。

《調査したこと》

- ・ 汚れを比かくしやすい場所を決め、白い布を一週間設置して、よごれ方を調べる。



## 調査結果

調査した所	よごれ方
教室	きれい
校舎の屋上	ほこりがついた
学校近くの細い道	少しよごれた
駅前通り	黒ずみが見られた
産業道路	ひどいよごれがついた

③ 調べたことをもとに作文を書きましよう。

空気はどのくらいよごれているのでしょうか。水のごとなどに比べて空気のごとは分かりにくいものです。自分で空気のごとを調べる方法はないのでしょうか。

まず、本やインターネットで空気のごとについて調べてみました。空気をよごす原因として、一番多いのは車のはい気ガスや工場のけむりであることがわかりました。車の数は世界中で増えているので、はい気ガスの量も年々増えているのは確かです。工場のけむりは、便利な生活を送るための物を作るときに出ています。この空気のごとは、その地いきにとどまらず、国境もこえていろいろなところに移動し、そこでも悪い環境を作り出します。人間の健康をそこなうこととしては、はいや気管支の病気が一番でしょう。また、空気の中にふくまれる有害物質が原因で、酸性雨がふるようになって、木や草がかれ、魚が死んでしまうこともあります。

さらに、わたしは空気のごとの実情を知るために、実際に調査をしました。調査方法は、五か所に白い布を一週間置き、そのよごれ具合を比かくするという調査です。布を置いたのは、教室の中、校舎の屋上、学校の横の歩行者専用道路、駅前の大通り、産業道路です。

その結果、産業道路に置いたものがいちばんよごれています。トラックなどの大型の車が通るので、いちばんだと予想していました。が、予想以上でした。次は、駅前の大通りです。ここも、車の通りが多く、人通りもはげしい所です。それに比べると、学校の横の道は、車が通らないので、よごれは少ないです。

### 調査結果

調査した所	よごれ方
教室	きれい
校舎の屋上	ほこりがついた
学校近くの細い道	少しよごれた
駅前通り	黒ずみが見られた
産業道路	ひどいよごれが



この調査で分かったことは、車の交通量が多い場所ほど、空気のよごれがひどいということです。

わたしがこの調査で考えたことは、自動車の利用のしかたを考え直さなくてはいけないということです。自動車は便利なので、なくてはこまることもあると思います。しかし、一人一人が、急がないときや、必要がないときは自動車に乗らないようにすることが、わたしたちができることの一つだと思います。

一人一人が自分の生活を見直し、工夫することで、地球をこれ以上こわさないことができると思います。

## 宿題

次回の授業までにやる勉強です。

### 1. 漢字

- ・今日の授業で書いた漢字の練習をしましょう。
- ・漢字テストでできなかつたり、間違えてしまった漢字の復習をしましょう。

### 2. 音読 「一秒が一年をこわす」を読みましょう。

### 3. 作文の書くための準備をしましょう。

- ① 例1〜例4を参考に、調べたいことを決めましょう。
- ② 本、インターネット、新聞などで調べましょう。また、自分で実際に調査しましょう。



## お知らせ し

1. 質問があったら、メールをください。すぐお返事します。
  2. 自分が書いた文章を見てもらいたいときはメールで送って  
くれば、直して送り返します。
- ❖ メールアドレスは、Webページ <http://JPNCClass.com> を  
見てください。
  - ❖ このビデオのスライドもWebページからダウンロードや印刷が  
できます。



**JPN Class**

Online school - 日本語で学ぼう

国語の学習

小学校

五年生

年間学習表



7月	6月	5月	4月		
		<p>新聞記事から 新聞記事の見出しの 違いについて考えた ことを発表しよう。</p>	<p>自分の意見を持つとう 自分の意見を発表し よう。話し手の意図 を聞き取ろう。</p>	<p>1年間の学習を通し て 先生の話を聞き、学 習を進めよう。</p>	<p>話す／聞く</p>
<p>こんな道があつたら 町の様子を観察し、 気が付いたことや 思ったことを書こう。</p>	<p>大陸は動く 前半と後半に分けて、 書いてあることを短 くまとめよう。</p>	<p>新聞記事から 新聞記事を短くまと めよう。(要約しよ う。)</p> <p>詩を楽しもう 見たり感じたりした ことをもとに、心の つぶやきを言葉にし よう。</p>	<p>やどかり探検隊 物語を読んで、感じ たことや考えたこと を書こう。</p> <p>記録しよう 心に残ったことを、 書留めよう。</p>	<p>新聞記事 記事の要約をし、記 事に対する自分の意 見を書こう。</p>	<p>書く</p>
<p>麦畑 情景を思いうかべな がら読もう。登場人 物の心情と情景が一 体のものでえがかれ ていることを読み取 ろう。</p>	<p>地図が見せる世界 筆者が最も言いたい ことは、どういうこ とだろう。</p> <p>大陸は動く 筆者はどんな考えで、 「大陸は動く」とい う題名をつけたのだ ろう。</p>	<p>詩を楽しもう 文語の詩を読もう。 「自分」の伝え方に ついて考えよう。</p>	<p>やどかり探検隊 主人公の気持ちかを考 え、自分と重ね合わ せて読もう。</p>	<p>新聞記事 記事の内容を読み取 ろう。</p>	<p>読む</p>
<p>仮名づかいの決まり 発音と違う書き方を する、言葉について 知ろう。</p>	<p>つなぎ言葉 つなぎ言葉の働きを 知り、つなぎ言葉を 使えるようになるう。</p>	<p>同じ音の漢字 同じ音を持つ漢字そ れぞれの意味と使い 方を知ろう。</p>			<p>言葉</p>

12月	11月	10月	9月	8月	
<p>目的を考えて話し合おう 目的にそった、有意義な話し合いにするための方法を知ろう。</p>					話す／聞く
<p>わらぐつの中の神 自分の身近な物について、それがどういふものかが読む人にわかるように書こう。</p>	<p>調査したことをまとめよう 調査したいことを決めて、調べたことを作文に書こう。</p>	<p>大造じいさんとガン 大造じいさんの気持ちの移り変わりをまとめよう。</p>	<p>身近な環境 身近な環境について調べ、わたしたちができることは何か書こう。</p>	<p>読書記録 読書記録の書き方を知り、自分の同署記録を書こう。 おみやげ 宇宙人の宿題 「宇宙人」「戦争」「現代文明」について思ったこと、考えたことを書こう。</p>	書く
<p>わらぐつの中の神様 おばあちゃんの思い出話と、その前後の現在の話を配した構成を理解しよう。</p>	<p>「その人」と出会って 筆者が手話を通して心を通わせた経験と、それにもとづいた感動を読み取ろう。</p>	<p>大造じいさんとガン 情景を思いうかべながら読もう。</p>	<p>一秒が一年をこわす わたしたちの周りで実際に起きている問題を考えよう。</p>	<p>おみやげ 宇宙人の宿題 宇宙人に目を向けた二つの作品を読み比べよう。</p>	読む
	<p>熟語を使って 熟語の読み方と意味を知ろう。</p>	<p>敬語 正しい敬語の使い方を知らう。日常生活で使っている敬語をまとめよう。</p>	<p>漢語と和語 漢語と和語について知り、意味の違いを調べよう。</p>	<p>漢字のなりたち 今わたしたち使っている漢字が、どのように作られたのか知ろう。</p>	言葉



	3月	2月	1月	
	朗読をしよう 一年間 学習 した物語の中で、 一番好きな作品の 朗読をしよう。			話す／聞く
	月夜のみみずく 作品全体から感じ たこと、場面ごと の印象を書こう。	リレー物語を作ろう もらった物語の続 きを書こう。 推敲をしよう 書いた作文を、よ り良い文章になる ように推敲しよう。	言葉と気持ち 自分の気持ちや意 図を相手に伝える 短い文を書こう。	書く
	月夜のみみずく 「わたし」が「と うさん」と森に 入った初めての経 験、雪の森の中で 見た世界を想像し よう。	詩の広場 うれしいときや悲 しいとき、わたし たちの心は何を感 じ、目にはどんな 風景がうつってい るのか、考えよう。	言葉と気持ち 三つの事例を通し て、筆者は何を うったえようとし たのか考えよう。	読む
五年生の漢字 五年生で習った漢 字の復習をしよう。		言葉の組み立て 複合語の意味、ど んなふうにするの か考えよう。	漢字の読み方と使い 方 言葉によって読み 方が変わる漢字を 知り、正しく使い えるようになるう。	言葉